

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活環境部統計課

〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 8月

令和6年8月1日の推計人口 1,252,651人
世帯数 558,880世帯

参考：R2.10.1 現在国勢調査総人口：1,312,317人、
世帯数：558,230世帯

1 推計人口

令和6年8月1日現在の推計人口は、1,252,651人で、前月(1,254,014)に比べ 1,363人の減少となった。

市部では、佐世保市(376)、長崎市(263)などの全市で減少した。

郡部では、佐々町(20)で増加し、川棚町(25)、東彼杵町(24)などの7町で減少した。

自然動態は、出生数632人、死亡数1,684人で1,052人、社会動態は、転入者数3,013人(県内転入を含む)、転出者3,324人(県内転出を含む)で、311人となった。

2 世帯数

令和6年8月1日現在の世帯数は、558,880世帯で前月(559,051)に比べ 171世帯の減少となった。

(注)

・異動人口推計 = R2 国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】… 6月

1人当たり現金給与総額 470,238円
対前月比 78.3%増加
対前年同月比 17.2%増加

1 賃金

6月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額は470,238円で、前月に比べ78.3%増加し、前年同月に比べ17.2%増加した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は255,932円で、前月に比べ0.1%増加し、前年同月に比べ5.5%増加した。

特別給与額は214,306円で、前年同月に比べ、55,534円増加した。

2 労働時間

6月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は147.4時間で、前月に比べ0.0%の同率、前年同月に比べ2.7%減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は137.4時間で前月に比べ0.5%増加し、前年同月と比べ、2.6%減少した。

所定外労働時間数は10.0時間で、前月に比べ6.6%減少し、前年同月に比べ4.7%減少した。

3 雇用

6月の常用労働者数は222,223人で、前月に比べ、0.4%増加し、前年同月に比べ3.3%増加した。

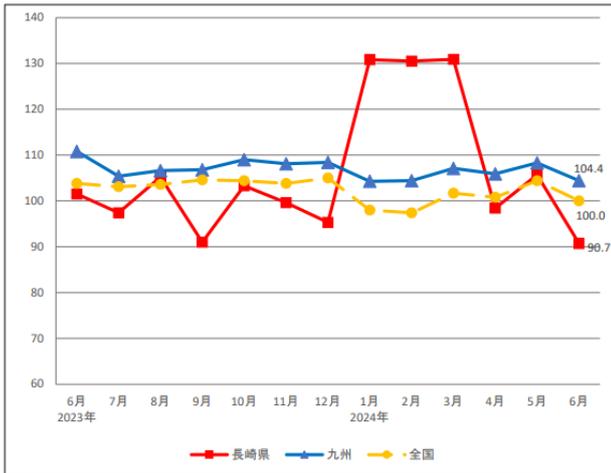
【**鉱工業生産指数**】…………… 6月

令和6年6月の鉱工業生産指数

(2020年=100)

区分	季節調整指数	前月比	原指数	前年同月比(%)
		(%)		
長崎県	90.7	14.2	92.6	7.0
九州	104.4	3.6	101.9	9.2
全国	100.0	4.2	99.7	7.9

鉱工業生産指数の推移【季節調整指数】



2024年6月の鉱工業生産指数は、季節調整指数が90.7で対前月比は14.2%の低下、原指数は92.6で対前年同月比は7.0%の低下となった。

業種別にみると、情報通信機械工業、化学工業、電子部品・デバイス工業など5業種が上昇し、輸送機械工業、はん用・生産用機械工業、食料品工業など8業種が低下した。

主な上昇業種

業種	前月比(%)	上昇に寄与した主な品目
情報通信機械工業	9.0	-
化学工業	7.7	-
電子部品・デバイス工業	6.0	水晶振動子・フィルタ・複合部品

主な低下業種

業種	前月比(%)	低下に寄与した主な品目
輸送機械工業	43.4	新造船
はん用・生産用機械工業	27.2	ボイラー
食料品工業	15.6	肉製品(部分肉)

上昇業種、低下業種は全業種13業種から選定している。寄与した品目については、主要業種7業種のみ掲載している。

(注)前月比は季節調整指数の対前月増減率のことである。

【**長崎市消費者物価指数**】…………… 7月

総合指数(R2=100)

108.5

対前月比

0.3%上昇

対前年同月比

2.8%上昇

長崎市の消費者物価総合指数は、2020年(令和2年)を100として、108.5で前月比0.3%の上昇であった。

主な上昇要因は「光熱・水道」が2.9%の上昇、「教養娯楽」が0.9%の上昇であり、主な下落要因は「被服及び履物」が2.0%の下落、「住居」が0.1%の下落であった。

前年同月比は、3月は3.0%上昇、4月は2.9%上昇、5月は2.9%上昇、6月は3.3%の上昇と推移した後、7月は2.8%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は108.1で前月比は0.4%の上昇であり、前年同月比は2.6%の上昇であった。

(前月との比較)

上昇した費目

光熱・水道	2.9%
家具・家事用品	1.0%
教養娯楽	0.9%
交通・通信	0.2%
食料	0.1%

同水準の費目

保健医療	±0.0%
教育	±0.0%

下落した費目

被服及び履物	2.0%
諸雑費	0.2%
住居	0.1%

【**家計(長崎市・勤労者世帯)**】…………… 7月

消費支出(一世帯当たり)

306,890円

前月比

29,054円増加(10.5%)

令和6年7月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は306,890円で、前月比10.5%の増加、前年同月比も14.5%の増加であった。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は68.1%であった。

(注)「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。